



平成28年5月2日

各位

上場会社名 池上通信機株式会社
 代表者 代表取締役社長 清森 洋祐
 (コード番号 6771)
 問合せ先責任者 取締役上席執行役員経営管理本部長兼社長室長 青木 隆明
 (TEL 03-5700-1113)

業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成28年5月2日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、平成27年5月8日に公表した業績予想および1株当たり配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成28年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	26,000	1,000	1,100	1,050	17.67
今回修正予想(B)	24,535	364	281	243	4.08
増減額(B-A)	△1,465	△636	△819	△807	
増減率(%)	△5.6	△63.6	△74.5	△76.9	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	24,863	913	1,159	1,109	18.67

平成28年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	24,000	700	800	750	12.62
今回修正予想(B)	21,284	5	84	67	1.13
増減額(B-A)	△2,716	△695	△716	△683	
増減率(%)	△11.3	△99.3	△89.5	△91.1	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	22,115	452	902	907	15.27

修正の理由

売上高において、当社は第4四半期に売上が集中する傾向にありますが、今事業年度においては、第4四半期における国内の放送用カメラ・モニタ等の売上の伸びが、当初の予想を下回ったことにより、連結、個別ともに減収となる見込みです。

損益面につきましては、個別売上高の減少が個別営業利益に大きく影響するとともに、年明け以降に為替が円高基調で推移したことの影響および為替差損の発生等もあり、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が、連結、個別ともに当初の予想を下回る見込みです。

(注)上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成27年5月8日発表)	—	0.00	—	3.00	3.00
今回修正予想	—	0.00	—	1.00	1.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成27年3月期)	—	0.00	—	3.00	3.00

修正の理由

当社は、株主の皆さまへの利益還元を経営の重要な責務であるという認識のもと、収益の状況や経営環境に対応した安定配当の継続を基本とし、企業体質の強化と将来の事業展開に備えるための内部留保の充実などを勘案し、配当を行うことを基本としています。

平成28年3月期の期末配当予想につきましては、上記の業績予想の修正のとおり、当期純利益が当初の予想値から大幅に減少する見込みであることから、誠に遺憾ながら平成27年5月8日に公表しておりました1株当り3円の配当予想を1円に修正させていただきます。

以 上